

平成30年度第1回外洋常任委員会 議事録

日時：平成30年5月26日（土）16：00～16：50

場所：岸記念体育館 1F 会議室

出席者：（現理事）

植松副会長、坂谷定生常務、菊池邦仁、平松隆、中澤信夫、馬場益弘、
宇都光伸、大島茂樹、

（新理事）

新田 肇、作田智恵子、橘田佳音利、中村和哉

（委員会）

ルール委員会外洋規則小委員会委員長 大村雅一

国際委員会外洋小委員会委員長 鈴木一行

外洋計測委員会委員長 吉田豊

外洋安全委員会委員長 大坪明

（外洋常任委員会事務局）鈴木保夫

（順不同、敬称略） 計 17 名

（オブザーバー） 児玉萬平

1. 挨拶

植松：新しい方をお迎えしての会議です。よろしくお願いします。

2. 議題

1. 新任理事、専門委員会委員長紹介と今後の体制について

坂谷：資料に外洋艇推進グループ内規を配布してある。この規則で外洋艇推進グループが運営されているので、新任の方は確認をしておいてください。

新理事に自己紹介を求め、新田、中村、作田、橘田各理事から自己紹介があった。

今回の理事選に伴い外洋艇推進グループ組織図が変わるので、調整したい。

各理事には各委員会に担当理事として入っていただきたい。

出席者の意見を求め、確認したところ以下の通りとなった。（敬称略）

外洋常任委員会事務局

担当理事：坂谷常務 事務局長：鈴木保夫 事務局：作田智恵子

外洋計測委員会

担当理事：新田肇、中村和哉、委員長：八木達郎、事務局：後日選任

外洋安全委員会

担当理事：菊池邦仁 委員長：大坪明 事務局：大坪明

レース委員会外洋小委員会

担当理事：大島茂樹、宇都光伸 委員長：三浦信郎 事務局：清水教男

ルール委員会外洋規則小委員会

担当理事：平松隆 委員長：大村雅一 事務局：大村雅一
国際委員会外洋小委員会

担当理事：中澤信夫 委員長及び事務局：後日選任
キールボート委員会

担当理事：橘田佳音利理事

委員長：中澤信夫 事務局：熊谷一樹

ジャパンカップ委員会

担当理事：馬場益弘 委員長：植松眞、事務局：坂谷定生

坂谷：ワーキンググループについても異動に伴い人選したい。

調整の結果以下のように決定。

艇登録制度 WG：担当理事は馬場理事から坂谷常務に、メンバーの河内道夫は退任

会員増強 WG：メンバーに作田理事と橘田理事の2名が追加された。

ジャパンカップ及び全日本選手権大会検討委員会はジャパンカップ委員会が新設されたことにより廃止とする。

2. 沖縄一東海ヨットレース報告

6艇が参加して全艇完走した。

成績は資料の通りで優勝はJOKERであった。

3. オリンピック応援フラッグリレーについて

坂谷：沖縄一東海レースのコースは蒲郡に到着、その後はパールレースを利用して江ノ島に運ぶ予定。

菊地：日本海は福井までの目処はたったがその先は現在未定である。

4. ジャパンカップ2018について

植松：ジャパンカップは11月に蒲郡で予定通り開催の予定。

5. 専門委員会報告

坂谷：ミドルボート協会から艇種別特別加盟団体の加盟申請があった。

鈴木（一）：オリンピック2024パリ大会で外洋レースが正式種目として採用されないことが決定された。

オランダのハーグに、JSAFより計測補助チームとして吉田、水越、鈴木の3名が派遣される。

6. その他

坂谷：現在地下の倉庫で保管している、旧NORCの会報等の資料を事務所の移転に伴い処分することにする。重要なものは電子化したので保存すべきものは無いと思うが、確認したい人がいれば確認してもらってから廃棄する。

以上。

文責：鈴木保夫